



犬山城下町地区における 防災公園街区整備事業の完了について

愛知県犬山市において、UR都市機構（独立行政法人都市再生機構）と犬山市が施行しています『犬山城下町地区防災公園街区整備事業』につきましては、内田防災公園の工事完成に伴い、平成30年3月14日（水）の工事完了公告をもって事業完了します。

愛知県下では初めてとなる防災公園街区整備事業の完了にあたり、下記1により、防災公園を当機構から犬山市へ引継ぎします。

また下記2のとおり、内田防災公園のオープン記念式典が開催されます。

※防災公園街区整備事業：地方公共団体の要請に基づき、UR都市機構が工場跡地等を取得し、防災公園と周辺市街地の環境改善を一体的に実施する事業

記

1 引継式

- | | | |
|-----|-----|---------------------------|
| (1) | 日 時 | 平成30年3月15日（木） 14：30～15：00 |
| (2) | 会 場 | 犬山市役所市長応接室 |
| (3) | 内 容 | UR都市機構中部支社長から犬山市長へ引継文書手交 |

2 オープン記念式典

- | | | |
|-----|-------|-------------------------------|
| (1) | 日 時 | 平成30年3月22日（木） 10：30～11：30 |
| (2) | 会 場 | 内田防災公園（犬山市大字犬山字三反田1番地1他） |
| (3) | 主 催 | 犬山市 |
| (4) | 参 加 者 | 犬山市長、市議員、UR都市機構中部支社長等 |
| (5) | 概 要 | 挨拶、テープカット、犬山高校吹奏楽部による演奏（雨天中止） |

○お問い合わせ先

中部支社 総務部 総務課

（電話）052-968-3305

4 主な施設概要等

(1) 公園部分（内田防災公園）

- ・遊具（大・小） 4基
- ・防災四阿（あずまや） 1棟[災害時は仮設テントとして利用]
- ・耐震性貯水槽(40m³) 2基[災害時は住宅地への消火活動支援のための消火用水又は非常用トイレの排泄物を流すための貯留水]
- ・かまどベンチ 4基[災害時は炊き出しを支援するベンチ]
- ・マンホールトイレ 6基[災害時は非常用トイレ]
- ・トイレ 1棟
- ・防災備蓄倉庫 約16m²
- ・ソーラー照明灯 10基

(2) 市街地部分

- ① 観光駐車場 普通車 123台、大型車 5台
- ② 多目的広場 テニスコート2面併設
- ③ 消防署北出張所（平成30年度中頃完成予定）
鉄骨2階建。消防車1台、救急車1台を配備
- ④ 道路 標準幅員14m、延長約300m

※地震等の災害時には、発生直後は広域避難場所として、復旧・復興段階では、救援物資の中継地や応急仮設による避難の場としての利用が想定されています。

※平常時において、地区周辺の雨水排水機能の向上を図るため、多目的広場の地下に雨水貯留施設(2,000m³)を埋設されています。

※トイレ・防災備蓄倉庫、消防署北出張所等については歴史的風致の維持向上のため景観に配慮した建築物となっています。

(3) 平面図

